



全国国保地域医療学会最優秀研究表彰を受賞しました

平成29年9月20日に東京都で開催された第57回国保地域医療学会において、内田先生の研究発表『どっちがすごいか～栲原と小鹿野の地域包括医療・ケアの比較～』が、最優秀研究表彰を受賞しました。

これは、平成28年10月7日、8日に山形県で開催された第56回国保地域医療学会において、内田先生が平成27年度まで勤務されていた高知県栲原町と小鹿野町の地域包括医療・ケアの取り組みについて研究発表をされ、研究発表のあった285人の中から最優秀研究に選ばれたものです。

地域包括医療・ケアとは、住み慣れた場所で安心して生活できる全人的医療・ケアをしていくために、保健・医療・介護・福祉が連携することです。栲原町では内田先生が地域包括医療・ケアシステムを推進してきましたが、この度の発表は、栲原町と小鹿野町の歴史を振り返りながら、平成27年度のデータを全国とも比較しながら検討し、さらに、このような素晴らしい地域包括ケアシステムが全国に展開されていくにはどうしたら良いかということについて発表をされました。

今後も、小鹿野町の地域包括医療・ケアが更に充実するよう、地域に根ざした病院としてしっかり取り組んでまいります。



インフルエンザ予防接種について

町立病院では、10月よりインフルエンザワクチンの予防接種を開始しておりましたが、ワクチンの供給不足により、当初予定されていた数量を確保することが困難になっております。

そのため、既に予約されている方を以て予約を停止させていただいております。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。



電子カルテを導入します

町立病院では、11月27日より、電子カルテシステムを導入します。

これまでは紙のカルテでしたが、カルテを電子化することにより複雑なカルテ管理の効率化を図ることができると期待できます。

今年の7月より、本稼働に向けてシステムの運用を決定する会議や操作研修を実施しているところですが、稼働当初はご迷惑をおかけすることが予想されます。

ご理解とご協力をお願いいたします。



病院の耐震補強工事を実施しています

町立病院では、現在、耐震補強工事及び屋上防水工事を実施しています。

町立病院の本館は、鉄筋コンクリート造り3階建てとして昭和51年に新築されました。その後、平成14年に改修工事を行い、現在の形になっております。

この度の工事は、平成25年に建築物の耐震改修の促進に関する法律が改正されたことにより耐震診断を実施した結果、補強工事が必要であると診断されたため工事を行うものです。

工事期間は、平成30年3月31日までです。

工事期間中、皆様にはご不便やご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

⑧ のぶえさんとあやこさん（その4） 「上を向いて、前を向いて・・・」

だいぶ寒くなってきました。すっかり秋ですね。秋にはスポーツの秋、食欲の秋、読書の秋、芸術（美術）の秋といろいろあります。皆さんはどんな秋が好きですか？

さて、今回もシリーズで続けております、のぶえさんとあやこさん親子の話です。少しずつ物忘れが進んでいるのぶえさん、若い頃苦労されたせいか、かなり背中が曲がっています。ある日の診察で、「先生、この曲がった背中、なんとかならないものだろうか」と言われましたので、「上を向いて歩けば少し背中が伸びるんじゃないの」なんて軽はずみなことを言ってしまいました。つまり、背中が曲がっているため下を向いて歩いている→よけい背中が曲がるという悪循環になっているのではと想像したのです。ところがのぶえさんと一緒に診察室内を歩いてみると、背中曲がっているものの、顔はまっすぐ前を向いています。上を向いたから背中が伸びるという問題ではありませんでした。「もう年だから仕方ないわね」とあやこさんはのぶえさんに言いますが、のぶえさんは「あんたもこの年になったらわかる。これは本当につらいんじゃない」とおっしゃいました。「母の最近の口癖は、『あんたもこの年になったらわかる』なのよ」と娘のあやこさん。



そんなあやこさんも数年前に腰椎圧迫骨折をしており、若干腰が曲がってきているようにも見えます。あやこさんに、「90歳近くなったらのぶえさんの気持ちができるようになるかもしれませんね」というと「そんな歳まで生きてませんから」。私も「たしかに90歳なんて自分も自信ないですわ」と、いつものごとくのぶえさんそっちのけで話がはずみました。

私たちは、時々年をとっていることを自覚します。たとえば駅の階段を上って息があがったり、目が見えにくくなってきたり、少しの段差につまずいたり、時にちょっとむせこんだり……。少しずつ少しずつ、でも確実に年をとっています。その現実を受け入れて、今を生きていかないといけないんですね。のぶえさんから「この年になったらわかる、認知症になったらわかる、現実を受け入れなさい」って教えられた気がしました。



最後に、今回も私の好きな言葉をお贈りします。

『下を向いていたら、
虹を見つけることは出来ないよ』
(チャップリン)

上を向いて、時々天国を向いて、こけるといけないので前も向いて、また1ヶ月頑張りましょう。

総合診療科 医師 内田 望

外来からのお知らせ

休診

耳鼻咽喉科：11月7日（火）荒木Dr.
婦人科：11月14日（火）小笠原Dr.
心療内科：11月25日（土）新井Dr.
総合診療科：11月30日（木）黒澤（奈）Dr.
耳鼻咽喉科：11月30日（木）水足Dr.

変更

整形外科：11月22日（水）関口Dr.
受付時間9時30分まで
診察終了後から午後の診察まで休診

※総合診療科、整形外科は複数の医師で担当しておりますので、当日の勤務医が診察を行います。



〈発行〉 国保町立小鹿野中央病院 〒368-0105 埼玉県秩父郡小鹿野町小鹿野300番地

電話（代表）0494-75-2332 FAX 0494-75-3313

〈ホームページ〉 「国保町立小鹿野中央病院」で検索、または「小鹿野町」のホームページからどうぞ。